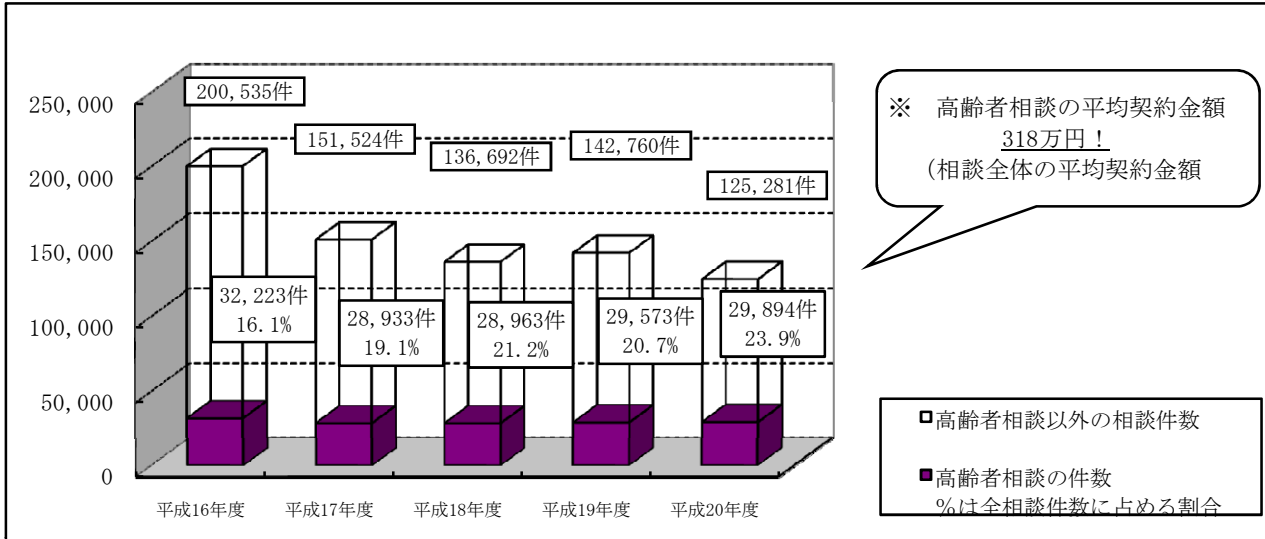


(2) 高齢者相談 (「平成20年度消費生活相談概要」58頁～59頁)

- ① 「高齢者相談」の相談件数は29,894件あり、前年度(29,573件)より1.1%増加している。全相談に占める割合は、2年続けて2万9千件を超える結果となった。(図-7)
 *高齢者相談：契約当事者が60歳以上である相談

【図-7】 高齢者相談の年度別相談件数推移



- ② 「高齢者相談」について商品別にみると、インターネット利用サービスや電話・CATVなどの通信サービスに関するトラブルの相談など、「他の運輸・通信」に分類される相談が最も多く、次いで借金による多重債務などの「融資サービス」、株や投資信託などの投資に関する「預貯金・証券等」が多く寄せられた。いずれも前年度より件数が増加している(表-5、図-8)。

【表-5】 高齢者相談に多い商品・サービス上位5位(平成20年度)

順位	商品・サービス名	件数	主な相談内容
1	他の運輸・通信	2,602	インターネットや電話等の通信サービス等
2	融資サービス	2,185	借金による多重債務、金利・利息等
3	預貯金・証券等	1,704	株や投資信託などの投資等
4	工事・建築・加工	1,437	衛生設備工事、増改築工事、屋根工事等
5	レンタル・リース・貸借	1,214	賃貸アパートの修理費や敷金等の返金等

【図-8】 高齢者相談に多い商品・サービス上位3位の相談件数推移(単位：件)

